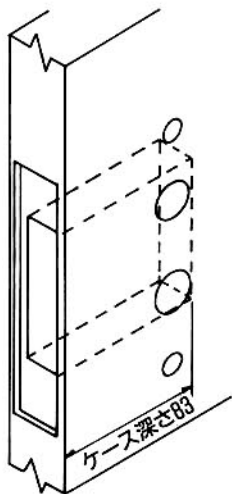


1. 取付穴をあける

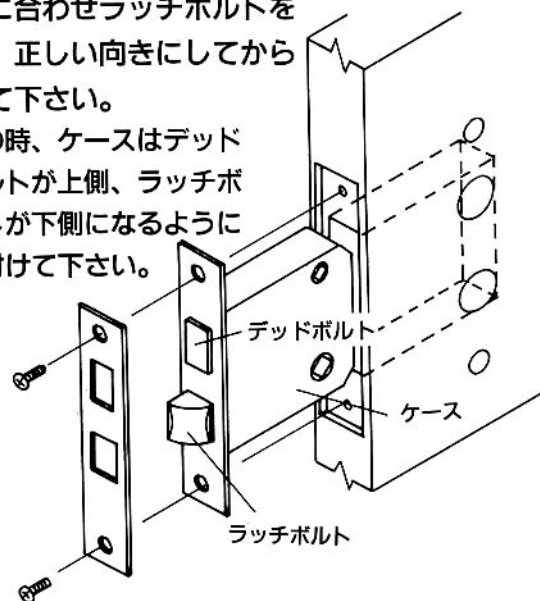
錠本体の彫り込み、及び裏面切込型紙に従って取付穴をあけて下さい。



2. ケースを取り付ける

扉の勝手に合わせラッチボルトを回転させ、正しい向きにしてから取り付けて下さい。

(注) この時、ケースはデッドボルトが上側、ラッチボルトが下側になるように取付けて下さい。

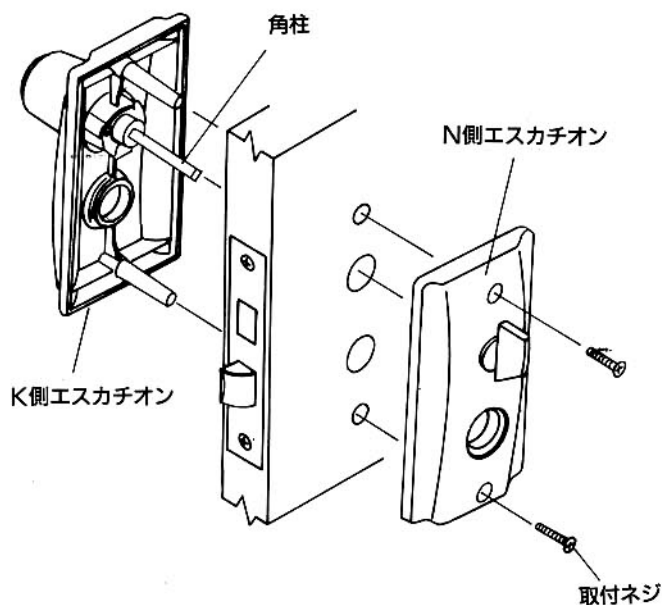


3. エスカチオンを取り付ける

K側、N側エスカチオンを取付ネジにて取付けて下さい。この時、角柱の溝をケース穴の突起に合わせ挿入して下さい。

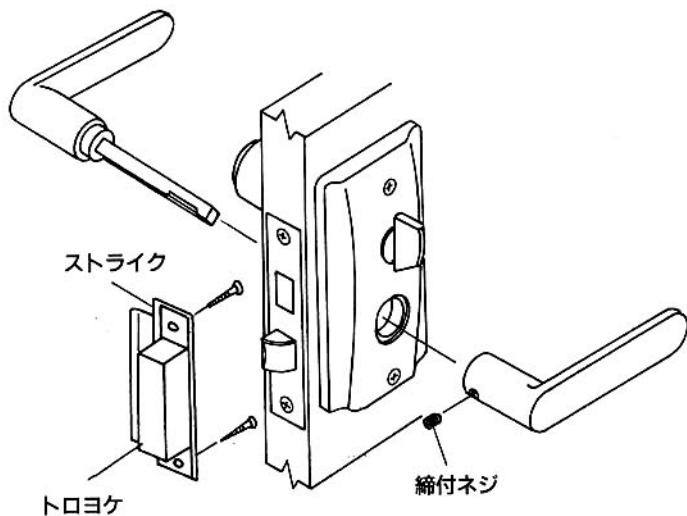
(注) サムターンツマミはデッドが引っ込んだ状態で垂直になるように取り付けて下さい。

(注) 最初緩く仮締めし、ハンドルを差し込み、ハンドル及び、サムターンがスムーズに動く位置で強く締め付けて下さい。



4. ハンドルを取り付ける

扉外側より、角芯付きハンドルを差し込み、締付ネジにて締め付けて下さい。



5. ストライク・トロヨケを取り付ける

裏面の「ストライク縁」の線を合わせて扉枠を切込んで取り付けて下さい。

ノブからレバーハンドルへ取替えのお客様へ

本製品は下記のモノロックタイプからの取替えとしても最適です。

メーカー名	機種	バックセット	ストライク
美和	SK	51・64	*1
	HM	57・64	
ゴール	UC	57・64	*2
昭和	IS	60・64	*3
	ISD	60・64	
	ID	70	
アルファ	Wロック	51・64	*2
	3200シリーズ 3000シリーズ		

取替えの際には下記の手順に従って下さい。

- ① 現在、取付いている錠前が上記表と一致するかフロント面の刻印記号にて確認して下さい。
- ② 下記切込型紙に従って、扉側面の切込みを行って下さい。
(注) 木製扉で現在取付いている機種種のバックセットが小さい時、ケースが入らない場合があります。表面に記載のケース深さまで彫込んで下さい。
- ③ 表面の2～4の手順に従って、取付けを行って下さい。
- ④ ストライクの取付けについて
 - *1 現在取付いているストライクをそのまま使用できますが、本製品同梱のものと取替えをお勧めします。
 - *2 本製品に同梱のものと取替えて下さい。
 - *3 現在取付いているストライクをそのまま使用下さい。本製品に同梱のものとは切欠寸法が異なります。

